



新型コロナウイルス禍の中、今年の総会が中止となった。総会で同窓会愛称が決定される予定であったが、役員会議決となった。総会での情報発信ができなかった。今でこそ、会報による情報発信が重要だと思ふ。

◀県展賞
「刻、『予感』2020」
洋画：山下聖二さん (S52)

No. 51
鳥取中央育英
高
同窓会報

2020年11月1日
同窓会編集委員会
電話 0858-37-3211

同窓会の愛称は、「晩登会」(2面に詳報)

新型コロナウイルスは世の中を一変させた。夏の総会も中止に追いやられた。密接、密集、密閉の「3密」は、諸悪の根源、ご法度となった。だが考えてみれば、わが同窓会の集まりは「密」そのものである。
300人ももの大人数が集まり、ワーワー言つて口角泡を飛ばし、盛り上がる。「密」になればなるほど熱を帯び、小林旭ではないが、同窓生の「熱き心」に感激、感涙するのである。
それが、どうだ。コロナは、人間が「密」になつて盛り上がるのが嫌いらしい。いうまでもなく、

巻頭言

コロナ禍の同窓会活動

同窓会長 佐伯 健二



私たちの社会では人間的なコミュニケーション、すなわち接触して了解することが重要なのである。信頼は心身の共鳴によつて得られる。「3密」ご法度状態が続けば、個人がばらばらになつてしまい、人間に必要な「ともに生きる喜びや力」が奪われてしまう。
「密」がダメなら、回避する策や、人間的なコミュニケーションを保つ別の方法を考えねばならない。「同窓会報の発行」は間違いなくその一つではあるが、それだけでは足りない。
さて、次の一手は？

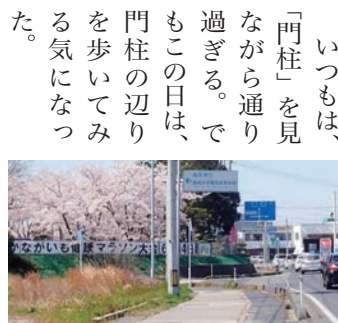
克己

他に勝たんと欲する者は、須らく先ず克己の勇氣を興起すべし。己に克つことを得ざる薄志弱行の徒は、安くんぞ能く他に勝つことを得んや。苟くも本校に就学する者は、緊禪一番、常に斯の氣を鼓舞振作することを要す。
昭和丁丑秋日
八十二翁
晩登書

(創立者 豊田太蔵先生の遺訓による)

いくえい
を歩く

「克己」
の門柱～
コナン通り



旧校地にある桜があまりに見事で、役場のフェンスに懸かっている横断幕が隠れるほどだったからである。「今年も、頑張つて咲いてくれたんだと思う」と言つた、役場職員の方(S43卒)のコメントを思い出した。
今年、「緊急事態宣言」が発令された。そんな不安がよぎるせいか、桜は心なし淋しそうに見えてしまった。歩道の化粧タイルの「コナン君」(写真左)も、ファンの姿がぱったり消えて淋しそうに見えた。
しかし、「真実の一つ」。朝が来ない夜はない。コナナは必ず終息する。
(写真は4/7に撮る。T)



(写真は4/7に撮る。T)

同窓会は8月4日、倉吉市内のホテルで役員会を開き、同窓会の愛称を「晩登（ばんとう）会」と正式決定した。「晩登」は母校創立者・豊田太蔵先生の雅号。今後、同窓会報の題字をはじめ、本部や支部総会などで使われることになる。

育英同窓会の愛称は、「晩登会」と決まる

新型コロナウイルス感染症防止のため夏の定期総会が開催中止となったため、同窓会規約第13条（総会開催不可時の対応）によって役員会議決した。同窓会は2月、校長経験者や同窓会役員を長く務めた方々による「愛称検討委員会」（横山尚登委員長、9人）を

設置。同検討委員会は数回にわたる審議を経て、最もふさわしい愛称は「晩登会」であると答申。これを4月28日の同窓会役員会において満場一致で了承し、このあと夏の全体総会に提案し、決定する運びだった。

愛称検討委員会の議論は、昨年夏の総会出席者アンケートでは、①「角盤会」②「育陵会」の順位であった。しかし、「角盤会」よりも「ばんとう会」「晩登育英会」など「ばんとう」あるいは「晩

登」を使った愛称希望がそれ以上に多かった点に着目、重視された。

答申に当たって横山委員長は「豊田太蔵先生の高い志を事あるごとに振り返ることが出来る最適の愛称」だと話した。

同窓会の正式名称は「鳥取中央育英同窓会」と長く、呼び難い。

他校の例（倉吉東Ⅱ鴨水会、倉吉西Ⅱ尚操会、倉吉農Ⅱ進修会など）もあり、短く親しみやすい愛称を決めたらどう

かと、佐伯会長が一昨年の総会で提案し、検討がスタートしていた。

愛称決定担当の
黒松悟司副会長の話

「この夏の総会で決定することになっていたが、コロナ禍で開けず次善の策を取らせていただいた。新しい愛称が母校愛をさらに深めるものになればうれしい」

高垣新校長に一問一答

2020年4月、鳥取中央育英高の高垣知博教頭が校長に昇任されました。新型コロナウイルス感染禍、学校が休校となり感染防止対策等につとめておられます。そのご苦勞や鳥取中央育英高をどのような学校にしていられるのか抱負を聞きました。（前田永宣編集長）



①プロフィールをお聞かせください。

生まれも育ちも鳥取市で、大学までずっと離れたことがありません。大卒後すぐに米子の高校に勤めましたが、その後は鳥取に戻ったので、米子の6年間は唯一鳥取市を離れた期間です。本校勤務は3年目ですが、鳥取市から毎日通っています。

部活動は小学校から大学までサッカー部でした。社会人では部活動指導や審判活動が忙しくなり、一時期社会人チームに所属しただけでした。40代後半からシニアのチームに所属し、試合の日だけ球を蹴っています。

教科は地歴公民科で、日本史を中心に教えていました。趣味は特にありませんが自然が好きなので、近くの山を歩いたり走ったりしています。今年はソロキャンプを目標に、道具だけは揃ってきましたが、近所のキャンプ場がコロナ禍で人気のため空気がなく、自宅の庭で独り焼き肉するこの頃です。

生徒の才能を育て、伸ばす

②あらためて鳥取中央育英高の感想を。

部活動が盛んだと改めて思いました。生徒はやんちゃな面もありますが、純朴だと思います。同窓会活動が活発なことにも驚きました。

③コロナ禍で学校が一時休校となり、教職員や生徒に対する感染防止対策等については。

実際に感染されたり、風評被害等に遭われたりされた方には心よりお見舞い申し上げますが、個人的には変化が嫌いでなく、様々な対応についての創意工夫を楽しんでいます。あまり苦勞と感じていません。むしろ、様々な出張が取りやめとなり、学校を空けずに仕事できたのは不幸中の幸いでした。

④これからの抱負をお聞かせ下さい。

「育英」には優れた才能を持つ人を集めて育てることと、優れた才能を持つ人に育てることの2つの意味がありますが、本校は県外や県内遠隔地からも集まる多様性が魅力です。優れた人はさらに伸ばし、まだ力を発揮できていない人も刺激を受けて才能を伸ばす、そんな学校になればと思います。

新支部長の顔ぶれ

新支部長さんに、支部運営の抱負を語ってもらった。

関西支部長

竹本紀穂 (S42)



関西支部も諸先輩のお力添えにより、51回まで総会を継続して参りました。コロナ禍のため、現在、会合等活動をお休みしていますが、収束次第、再開したいと思っています。

時と場所は違えど同じ学び舎にて苦楽を共にして、お互い励ましあっていた仲間たち

同窓会活動協力金寄付者一覧

- (令和2年2月12日～9月28日)
- S20 太田隆光 S21 秋山寿雄
 - S22 種子真一 S25 提嶋清彦
 - S26 近池忠義 S27 齋山信孝
 - S28 戸崎夏誉子 S29 高橋瑞慧
 - S30 川上祐一 S31 今出真里子
 - S32 中野博保 S33 高橋瑞慧
 - S34 悦夫 S35 今出真里子
 - S36 谷上悦夫 S37 今出真里子
 - S38 福上悦夫 S39 今出真里子
 - S40 森田秀雄 S41 今出真里子
 - S42 森田秀雄 S43 今出真里子
 - S44 森田秀雄 S45 今出真里子
 - S46 森田秀雄 S47 今出真里子
 - S48 森田秀雄 S49 今出真里子
 - S50 森田秀雄 S51 今出真里子
 - S52 森田秀雄 S53 今出真里子
 - S54 森田秀雄 S55 今出真里子
 - S56 森田秀雄 S57 今出真里子
 - S58 森田秀雄 S59 今出真里子
 - S60 森田秀雄 S61 今出真里子
 - S62 森田秀雄 S63 今出真里子
 - S64 森田秀雄 S65 今出真里子
 - S66 森田秀雄 S67 今出真里子
 - S68 森田秀雄 S69 今出真里子
 - S70 森田秀雄 S71 今出真里子
 - S72 森田秀雄 S73 今出真里子
 - S74 森田秀雄 S75 今出真里子
 - S76 森田秀雄 S77 今出真里子
 - S78 森田秀雄 S79 今出真里子
 - S80 森田秀雄 S81 今出真里子
 - S82 森田秀雄 S83 今出真里子
 - S84 森田秀雄 S85 今出真里子
 - S86 森田秀雄 S87 今出真里子
 - S88 森田秀雄 S89 今出真里子
 - S90 森田秀雄 S91 今出真里子
 - S92 森田秀雄 S93 今出真里子
 - S94 森田秀雄 S95 今出真里子
 - S96 森田秀雄 S97 今出真里子
 - S98 森田秀雄 S99 今出真里子
 - S100 森田秀雄 S101 今出真里子

を大切にし、更には、同窓生という仲間意識をもって親しみを感じつつ交流の場としての活動を願うところであります。

治療の方法も予防の方法も確立されていない今のような状況では、3密を避けることで、「うつらない」「うつさない」をそれぞれが徹底する行動をとっていただき、再会の時までもうしばらく待ちましょう。

倉吉支部長

横山尚登 (S49)



倉吉支部は、役員はじめ会員のみなが積極的で、支部総会は毎年大変盛り

上がります。

また、戸田昭昭支部長時代に倉吉支部総会を「倉吉の集い」と称することになり、倉吉市外の同窓生にも広く参加を呼びかけるようになりまし

今年開催出来なかつた分も合わせて、来年は盛大に開催したいと思しますので、みなさん奮ってご参加ください！

西部支部長

金田健司 (S47)



6年前の退職を機に、飲み会だけならと安易に参加

したのが運の尽き、長年やってこられた木下博夫さんを引き継いで西部支部長を引き受けることになりました。よろしくお願ひします。

さて、この依頼原稿を書くにあたって今までの同窓会報をじっくり読んでみると、今さらながら育英同窓会が本当にいろいろな活動をやっていることができてきました。

定番の総会や支部活動だけでなく、美術展や小説の発刊、それにゴルフコンペまであるのです。

西部支部も、他支部の活動を参考にしつつ、もつともつとたくさんの仲間が参加できるようにな会にしていけたらいいなと思っています。

東伯支部「ゴルフコンペ」

47名のにぎわい

伊藤 喬 (S48)

さん、協力ありがとうございます！

第4回育英同窓会チャリティーゴルフコンペを晴天の中、6月27日に47名の参加で開催しました。例年は雨の中でのプレーでしたが、今回、絶好のコンディションで多くの参加者が、好スコアで楽しくプレーすることができました。49年卒の浪花敏夫君が優勝して豪華な(?)賞品を手に入れました。チャリティーのお金は、「因伯子供学園」に寄付しました。参加者の皆



支部の動き

大栄支部

(令和2年3月14日) 610キッチン

支部長 田中精一 (S44)

新型コロナウイルス対応で開催を躊躇しましたが、会員各位の熱意に押されて実施しました。今回は会場を町内に戻したこともあり、昨年を上回る36人の参加でした。

事務局からのお知らせ
活動協力金の入金をお願いします。
協力金は一口2,000円
払い込み用紙による入金か、学校事務局窓口まで。



次回は、令和3年3月中旬旬を予定しています。

戸靖雄校長(本支部会員でもある)の「顧問」推挙を提案したところ、満場一致で承認されました。懇親会では、サプライズとして当日がホワイトデーということもあり、参加女性に「義理チョコ返し」のプレゼントを贈りました。

緑ヶ丘ギャラリー



洋画「静謐な時間」初入選
横山尚登さん（S49卒）

会員の作品

2020年鳥取県美術展
入賞・入選の同窓生

- 県展賞 山下 聖二（S52）洋画
- 奨励賞 根鈴 裕之（S49）写真
- 受賞候補作品 佐伯恵美子（S44）洋画
- 入選 横山 尚登（S49）洋画
- 池上 憲文（S53）写真
- 井上 英明（S41）写真

※記載漏れの際は、何卒お許しください。



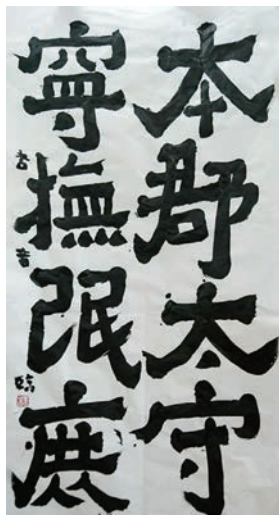
洋画「月灯りのエチュード」受賞候補
佐伯恵美子さん（S44卒）

在校生&職員の作品

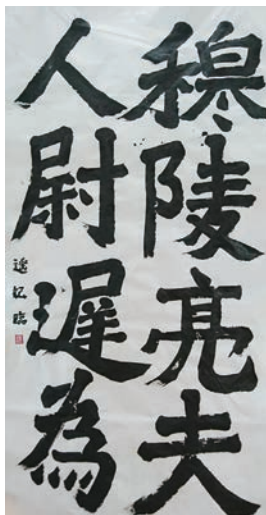
（美術部と書道部）



首里城 「段ボールで作ってみました」
（2年）前 美里さん・長谷川万桜さん（2人の共同作品）



（2年）倉本杏音さん



（2年）足羽遥妃さん

国際高校生選抜書展―書の甲子園―出品



（顧問）小畑梨奈先生

第十三回全国公募書道展「放哉を書く」大賞（一般の部）

編集に関わって

元塾生有志

「これで良かったのだろうか」と思いながら、ともかく編集を終えることになりました。編纂を始めてから1年以上も時間が経過してしまいましたが、今は肩の荷を下ろすことが出来たような、ほっとした気持ちです▽「晩登塾」の幕を閉じられてから35年。私たち塾生4人が相集い、豊田太蔵・収先生の人材育成にかけられた「もうひとつの「育英」」の理念を記録しておこうと、記念冊子の編纂を思い立ちました。その大きなきっかけは、「小説ばんとう」が発刊されたことと、田中祐輔・松井幹雄さんの相次ぐ訃報に接したことで立ち上げましたが▽なかなか、冊子の全体イメージを創りあげることが出来ず思いの外時間がかかりました。豊田太蔵・収先生自らの、「晩登塾」にかけられた思いを記した手記や手紙類などが一切なかったことが最大の難点でした。そのため、本書は「晩登塾」という存在の頂上に登るのでなく、麓の周辺をぐるぐる巡りながら、「晩登塾」という山を浮かび上がらせる手法で編纂・編集した冊子です▽豊田太蔵・収先生の思いをストレートに伝えていないという意味で、隔靴搔痒の感が否めません。非力をお詫びするしかありません。

(戸田通昭 記)

森本紀紘 (S34)

小説「ばんとう」の著者松本薫さんに玉稿を寄せていただき、力強いかぎりでした▽記念誌発刊の取り組みに当たり、力になってもらいたいと思った塾OBの先輩同輩が、すでに多数他界していることに改めて驚き、歳月の流れを痛感しました。

磯江哲昭 (S48)

北栄みらい伝承館で「豊田太蔵・収父子」を取り上げた企画展を開催しました。その折に森本さんにお世話になりました。その縁で、編纂に関わり、清瀬時代を担当させていただきました。

おかげで40年前を遡り、思い出をたどりながら作業させていただきました。

【経過】冊子発刊のプランが持ち上がったのは、18年の秋。約80名の元塾生の方々へ手記

塾生OB4名が編纂

執筆の依頼を発送したのが今から一年前の19年の9月。今夏、初校の段階になった。多くの関係者が高齢で亡くなられていたことや、豊田太蔵・収先生の「塾」に関わる

「晩登塾」冊子、間もなく発刊



時には、郊外にハイキングした

豊田太蔵先生の、もうひとつの「育英」

「晩登塾」記録冊子は、同窓会の事業で取り組まれたもの。それが、発刊の運びとなった。「晩登塾」に関するまとまった初めての記録誌になる。



昭和30年頃。塾の正門前で

手記が一切無く、編集作業は難航を極めた。これまで、いつ晩登塾がスタートしたか、何人の同窓生がお世話になったかなど全く記録が無く、この度の発刊で「塾」の存在が初めて世に出

主な内容

- 第1部 晩登塾の意義と歴史
年表 県立移譲文書と塾経営のこと
- 第2~4部 塾生の思い出
- 第5部 もうひとつの「ばんとう」
作家 松本 薫さん記
- 第6部 資料編
塾生名簿他

ることになった。冊子はA4サイズ・70頁。非売品。母校に長く保存され、図書館で在校生の目に触れられる外、県内の関係機関に配布される予定である。

冊子発刊を祝して

松本 薫さん (作家、米子市在住)



「晩登塾」は貴重な記録であり、その時代ごとの塾の雰囲気や教育に賭けた情熱を、よりいっそう理解してもらえぬ冊子だと思えます。学校と同窓会、そして地域社会の財産となるでしょう。

「晩登塾」冊子の発刊、おめでとうございます。たとえ家が貧しくても、意欲のある生徒にはできる限り最高の教育を受けさせたいという豊田太蔵氏の理念にとつて、晩登塾はどうしても必要なものでした。「思い出の

地域で歩む

「人権・同和教育」を実践して、40年になります。きっかけは、開園したばかりの保育園で発生した、園児(2歳)による部落差別言動でした。「同和教育推進部」を創り、「部落差別の現実に深く学ぶ」同和保育・教育を積極的に進めました。一人ひとりの子どもが、輝くために、障がい児保育、乳児保育、延長保育等、公立園に先がけて実践を広げ、人間の尊厳を守る取り組みとなり、人権分野が広がっていきました。

県の人権教育アドバイザーとして韓国で人権交流会に参加したことを契機に人権問題を学ぶ一人旅を始めました。奄美、沖縄から北海道まで毎年のように。現地で学び、現地だけでなく、先



「じんけん」が
ライフワーク。
倉吉市人権教育研究会会長
相見 梨子 (S34)

住民族で初めて国会議員になられた萱野茂さん、
「橋のない川」の住井すゑさんの御自宅での話は、深い学びになりました。

今年8月、倉吉市人権教育研究会(1,000名の会員)会長として、石田倉吉市長と連名で、「新型コロナウイルス感染症に関する倉吉市人権尊重宣言」を作り、全戸配布をしました。多くの仲間の智恵や協力を得ながら活動しています。「新型コロナ」という激動の時代、どう向き合い、どう生きていくのか自分を問い直している日々です。

ふるさとの農地を守る
那須典久 (S42)



生まれ育った船上山のふもと、琴浦町以西で「農業組合法人やまかわ」の代表理事を務め、集落の仲間とともに21畝の農地を守っています。

農業後継者不足などが深刻になり、このままでは農村コミュニティーも崩壊するといった危機感から15年ほど前、子どもから大人まで集まって、自分たちの集落の未来について話し合いました。

「1集落1農場」。農地の所有権は個人にあるが、耕作権は組合にある。労働には賃金を支払う、といった形で集落営農に向かったのです。

5年前に法人化し、コシヒカリや話題のミルクイーンなど良質米を栽培。山間地のハンディを逆手にとって、生活排水の汚れが全くない源流栽培を前面に押し出しました。評判は口コミで伝わり、売れ行きは上々です。

顧客には直接販売。従来の委託販売と違って消費者の声が聞こえます。販売する喜び、感激も知り、耕作の自信も付きました。お陰で、わが地区は、耕作放棄地はありませんよ。

「いきいき夢くらぶ」の

お世話しています

石賀政一 (S42)

中部地区のゴルフ愛好家の親睦団体の「いきいき夢くらぶ」。その世話人として3年目。その喜びを語ってもらおう。

私は現役を退職し、仲間とゴルフを楽しんでいたところ、3年前にどういふ訳かこの会の代表者となりました。

「いきいき夢くらぶ」は、鳥



取県中部の退職者を中心に現在会員247名で活動。本年度で15年目を迎えているところです。ゴルフ愛好家には、チョットと名の売れた会だと思っています。毎月の25日(3月~11月まで)で年間9回(チャリティー含む)開催し、毎回130名ほど参加

者がありゴルフを楽しんでいます。ちなみに昨年は9回開催し、延べ1,155名の参加者がありました。

このクラブには多くの育英のOBの方も参加されています。いつまでこのお世話ができるかわかりませんが、参加者の「ありがとう」の言葉に勇気づけられ、もう少し頑張ってお世話をしたいのかなと思っています。

「東京オリンピックの開催を待つ聖火ランナーです」

家森あい (H5)

卒業から27年。私は、琴浦町で実家の薬局に勤める傍ら「鳴

り石の浜プロジェクト」のボランティア活動や「とつとり琴浦熱中小学校」で、地元を楽しむ活動をしています。

昨年仲間からの推薦で聖火ランナーに応募し、当選いたしました。ところが、新型コロナウイルスの影響で聖火リレーの延期が発表され、そして現在、来年の実施が決定したところです。当選したときは重責にドキドキ、延期にハラハラ。走る前から緊張が途切れません。

実は私は、昔から運動全般が好きではありませんでした。走り始めた動機はダイエット。沿道の方々の笑顔がうれしくて、町の方々と交わす挨拶が楽しく

て、「一緒に走らう」と言ってくださった方々の笑顔に後押しされて走っています。

今回、聖火を通じて初めてオリンピックが平和の式典であり、身の周りと世界が繋がる式典だと意識しました。できれば皆さんと笑顔で世界と繋がれたらと願っています。



2018東京マラソンに出場

東から西から

三徳山で「寺カフェ」

米田広美(旧姓宿院)(H7)

旧由良育英高校を卒業して、大阪の製菓学校に入学し、一年後鳥取に帰って洋菓子屋さん就職しました。

その後2000年6月に琴浦町に洋菓子店「ウイーン菓子リッツ」を開業。独自のケーキを追求しながら、業界の人気のケーキや数々の皆様に愛されるお菓子達をお届けして参りました。

私のモットーは、『日本だからこそ四季の美味しさを、安心安全なお菓子としてリッツのお菓子を皆様にお届けする』です。2016年には山陰初のデイズニールゾート出店を果たしました。2019年3月31日

活躍する会員

をもってウイーン菓子リッツは閉店しましたが、同年4月27日より三朝町の三徳山内輪光院にて『寺カフェりんつ』を開業し、観光地での新事業を展開しています。



寺カフェ「りんつ」の室内

今も、洋菓子店を営んでいた時から変わらぬのモットーを掲げて営業しています。観光地という立地面から、ご来店のお客様は最初は国内外からの観光客でいっぱいでしたが、最近では、地元のリピーター様も多く、新しいお客様も増えております。人気メニューは、豆乳を発酵させて作られたチーズクリームもどきを使った寺スイーツ『お抹茶の寺ミス』で、多くのTVや雑誌に取り上げられました。是非一度御賞味いただきたい逸品です。

地域で歩む

「コミュニティカーシェアリング設立しました」

永江ささえ愛

カーシェアクラブ

代表 木下博夫(S38)

車を持たない高齢者は、買い物や通院するのに、バスを利用したり徒歩で行くなど、大変な労力を使わねばなりません。

このような高齢者は、外出する際、バスなどの公共交通ではなく

タクシー等を利用する人の割合が半数を超えるそうです。

高齢者の生活環境を改善しようと、鳥取県・米子市・日本カーシェアリング協会・日本財団の支援の下で、米子市

永江地区の高齢者を対象に外出移動支援のカーシェア事業を行うことと致しました。

事業の目的として、車を所有していない独居または高齢者に対し、日常の外出移動手

「病院やその他の施設に

自由に行ける」という声が、

段を提供することにより、生活の質的向上を図る。また、住民同士が交流し、互いに支え合う地域づくりを推進することにより、お年寄りが生き生きと活躍できる町づくりに貢献していく、などの点を挙げています。

会員となった利用者からは「バスでは買えないものがたくさん買えた」「病院やその他の施設にも自由に行ける」



観光県・奈良の高校が修学旅行に訪れ、地元民を驚かせた琴浦町赤碕の「鳴り石の浜」で、カフェを開いて7年半。食生活改善推進委員や中学校の同級生6人で「鳴り石友の会」を結成して運営にあたり、その代表を務めています。

「鳴り石カフェ」を運営

岩崎和栄(S42)

の中でテイクアウトの弁当に切り替えましたが、うまくて安心、健康にも良いと高齢者家庭などにありがたがられ、常連客が多くなりました。

もうけではなく、ボランティアです。役に立てる、喜んでもらえる。それがうれしい。そう感じる仲間とつながるのが楽しいです。

朗読の会、町内のサロンの会など、様々な地域ボランティアをやっています。できる時に、できる事をしていきたい。

いづれ(自分が)お世話になる時がきます。いつも、そう思っ活動しています。



会員様々に…



愛知学院大学

学長に就任して

引田弘道 (S46)

昭和46年3月、由良育英高等学校を卒業しました。大栄町妻波から、現在北栄町役場のある古い校舎に自転車通勤していた記憶が残っています。

昭和50年に大阪外国語大学(現在は大阪大学外国語学部)を卒業、東京大学文学部、同大学院へと進み、愛知学院大学文学部に奉職しました。

同大学は名古屋市内に3キャンパスを持ち、文学・心身科学・総合政策、商学・経営学・法学・経済学・歯学・薬学の9学部と短期大学部のある、学生総数1万1千人を超える総合大学です。

この度、令和2年4月より学長

に就任いたしました。就任と同時に新型コロナウイルスの猛威により構内は立ち入り禁止、授業はすべて遠隔となり、がらんとした校舎を見ながら寂しい思いで一杯でした。

幸いにもこの感染症の実態も少しずつ分かってきましたし、国の方針もあって、秋学期の授業は対面と遠隔のハイブリッドで実施しています。集団感染へのリスクはありますが、学生とキャンパス内で会えることは無上の喜びです。新型コロナウイルスの流行のように、人生には思いもかけないことが起こるものですが、その都度自分に負けることなく立ち向かっていかなければならないと言いつつも、

豊田太蔵先生の遺された、母校の「克己」の精神を忘れることなく頑張つていく所存です。

佐伯会長は、鳥取県立美術館の 応援団長

琴浦熱中小学校の用務員

佐伯健二・同窓会長は、さまざまな地域活動に多忙な毎日をご過ごしておられるのか、インタビューしてみました。

(前田永宣編集長)

いろいろな役を務めておられますね。

佐伯 同窓会会長のほかに、とつとつ県美応援団長、とつとつ琴浦熱中小学校用務員(事務局長)、NPO法人東伯けんこう理事、塩谷定好写真記念館理事。薪ストーブの愛好家と里山を守る活動も。ほとんどボランティアです。新聞社時代より多忙でしょう? と、よくからかわれます。(笑)

日本海新聞の仕事とは関係がありますか。

佐伯 地域社会のより良い未来をつくる役割が地方紙にはある。そう思つて仕事をしてきましたから、その延長です。例えば、県立美術館が中部・倉吉市に建設されることになったが、生かすも殺すも地元住民のがんばり次第だ、なんてことを社説に書いてきました。新聞社を退職したからと言つて知らぬ顔をするこ

41年に卒業しました。戦後世代で、名和地区から多くの生徒が育英に入学し、初めて経験する異なる社会環境に緊張しました。

東京オリンピックが二年生の時で、ホームルームを抜け出し、オリンピック銀貨(百円)の交換に銀行まで自転車で行った記憶があります。育英での教育は、生徒の希望を優先する雰囲気、良きにつけ悪きにつけ、自由度が高かったと回顧します。

大学に進学した年に、学校の紹介で漁業調査船の実習作業員になり、世界一周の航海で外国を知りました。

東京出港後、最初に寄港したのがアメリカのサンディエゴ。接岸作業で船の舷側から岸壁にピョンと飛び降りた時、出港してから初めて「足が地に着く」感覚が実に新鮮でした。

「親子2代の育英育ち。」

今は、メキシコや中米が第二の故郷に。」 木谷 浩 (S41)

卒業後は、漁業、エビ養殖、水産教育、漁村開発、等の分野でODA(政府開発援助)の専門家として働きました。

最初の仕事場所は、アメリカ国境に近いメキシコ北部。7月下旬、飛行機から降りた時、雲もない強烈な日差しで空の色も濃紺に感じ、「暑い!」ではなく、「アチツ!」の世界でした。

夕方、街に出て屋台のオレングジュースを飲んで初めてジュースの味を知り、ステキを食べて初めてステキの味を知りました。以後、その味が世界一。夜郎自大ですが。

JICA在職中、訪問した国は70国以上になりますが、特にメキシコや中米の食べ物や地域社会に魅了され、今でも味恋しさで第二、第三の故郷に「里帰り」します。

それも育英時代に育まれた「自由」の影響かと思う此の頃です。

とは、私の美学に反します。(笑)

佐伯 母校創立者、豊田太蔵先生の影響はありますか。

佐伯 もちろんです。太蔵先生は、山陰が文明開化に取り残されたのは人材の育成、すなわち教育の遅れにあると喝破し、母校創立に奔走された。地方創生が叫ばれる今、太蔵先生の足元にははるか及びませんが、今のう



熱中小学校での佐伯会長

ちに出来ることはしておかないと、という気持ちでやっています。

育英スポーツ&文化

かわら版

切り絵の名手で、 マスターズ陸上でも活躍

高塚俊蔵 さん (S41)

よく、新聞読者欄に掲載される高塚さんの切り絵。つとに知られているが、「マスターズ陸上」でもオールラウンドのアスリートです。

2020年10月11日、県マスターズ駅伝が、湯梨浜コースでありました。今年初めて開催された、マスターズ大会です。還暦の部の年代別で5人でタスキをつなぐ駅伝で中部選抜で



見事な切り絵
「神崎神社の龍神」

出場しました。3連覇を狙っていましたが、鳥取東部選抜に24秒遅れの2位でした。「切り絵」は同窓会の美術展が次年あれば、出品させて頂きます。(高塚さん記)



110mH 優勝 牧野君 (左) 3位の浜本君 (右)

新型コロナウイルス感染のため、春から全てのスポーツ大会が中止に追い込まれた。史上初のインターハイが中止になった。このような状況下で県総合体育大会の「代替」の大会が開かれた。また、夏の「全国高校総合文化祭」はオンラインでの大会となった。

陸上部
鳥取県高校(代替大会)
7月4日~5日 布勢陸上競技場
【男子】100m 優勝 井上瑞葵 ⑥上田嵩矢 ⑦宮本一樹
⑧太田 陸 200m 優勝 井上瑞葵 ④太田 陸 400m 優勝

佳音 ②岩崎琴 1500m ②長石 知佳 ④岩崎琴音 100m H 優勝 福嶋ひなた 4x100m R ②野津七海・福中央が佐々木さん(育英)



加藤 快 ⑥福井虹太郎 800m ②福本航太 ④北尾風馬 ⑥鳥越淳志 1500m 優勝 北尾風馬 ⑦表 響希 110m H 優勝 牧野晃大 ③浜本流聖 400m H ④牧野晃大 4x100m R 優勝 上田嵩矢・井上瑞葵・井之上匠・宮本一樹 4x400m R ⑧井上慧太・太田 陸・福本航太・加藤 快 走高跳 優勝 平岩 優 走幅跳 ②原田歩武 ③井上威吹

【女子】800m 優勝 長石知佳 ②岩崎琴音 1500m ②長石知佳 ④岩崎琴音 100m H 優勝 福嶋ひなた 4x100m R ②野津七海・福中央が佐々木さん(育英)



マスターズ陸上の勇姿
(中央が高塚さん)

男子ソフトボール部
準決勝 鳥取育英5-2倉総産
決勝 鳥取育英4-5倉吉東 (準優勝)
バレーボール部
県総体代替試合 西部地区大会
6月14日(日)米子工高



赤色が育英
(対倉吉東高)

嶋ひなた・佐々木真歩・西尾心 憂 走幅跳 ⑧西尾心憂 砲丸 投 ③福井瑠夏
サッカー部
(総体 代替大会)
vs 倉吉総産 2-2 (PK 5-3)
vs 倉吉東 1-3



対八頭戦で好投
知久馬君

野球部
1回戦 八頭 4-7 鳥取育英
2回戦 鳥取育英 4-8 米子工業
○磯上遥也(鳥取育英)
石川海月○湯川輝音(総産)
磯上遥也○湯川輝音(総産)



杉谷君(赤色・育英)
長濱君(青色・育英)

71kg級 杉谷康真 (鳥取育英)
○長濱 菜紘(鳥取育英)
石川海月 (鳥取育英)
レスリング部
合同練習会(代替試合)



写真右=岩垣君(育英)

1回戦 鳥取育英 2-0 米子東
決勝 鳥取育英 0-2 米子工業

アルゼンチンの新型コロナ感染者は世界で7番目の多さ。ブエノスアイレスで指圧学校の先生をしている宮脇氏の便りです。



指圧学校付近。ひとはまばら

アルゼンチンのコロナ発症は、1月、2月の夏季休暇を欧州で過ごした人達が帰国し始めた時期と重なっています。2月25日にフランスから帰国した男性が3月7日急死。南米初のコロナ死亡者でした。

◆学校は3月16日から一斉休校。3月20日に強制隔離措置を発令。「命が一番、経済は後で解決しよう」と新大統領が声明を出しました。これにより私の外出先は近所のスーパー、パン屋、八百屋のみとなりました。9月26日現在、発症件数は70万人、死者1.5万人、治癒数55.6万人です。

アルゼンチンは現在も、強制隔離措置です。 宮脇利博 (S44)

現在も首都圏と周辺の州で市中感染が増加中で強制隔離が続いています。日常生活では、挨拶は男女とも頬をつけて抱擁を交わしていたのが、肘と肘を接する形が主流になりました (写真=下)。

◆5月には史上9回目のデフォルト。経済は、第2四半期のGDPが前年比-19.1%と、史上最大の落ち込みになりました。

◆指圧学校は、オンライン授業を採用しました。学生が、PC画面だけで指圧技術を身に付けるのは至難の業だと思っていましたが、自作の人形やクッションを丸めたものを圧して熱心に勉強を続けています。

対面授業時にフォローアップは必須ですが、学生からどんな指圧を受けられるか今から、興味津々です。



肘と肘とで挨拶。(右が筆者)

“With コロナ”

コロナと闘いながら、



“コロナ”と闘う医療現場の様子、そして母校の対応を報告してもらった。

藤井政雄記念病院看護部長 小谷敬子 (S51)

コロナによる感染症を院内に持ち込まないようにするため、感染予防対策の策定・周知徹底に努め、病院玄関でのトリアージをはじめとして感染予防対策に日々取り組んでいる現状です。

感染予防に必要な物品の確保、安全な防護具の着脱、院内発生を想定した訓練も随時行っています。

外来・入院患者様の感染予防も含め安心・安全な医療環境の提供、オンライン・電話診療、オンライン面会の導入、Web研修など積極的に取り入れ、医

療従事者として自己の感染予防対策の徹底にも留意しているところ。一日も早いコロナの収束を願いながら。

緊急事態宣言を受けて学校も変則体制

4月7日始業式、入学式は予定通り実施でき順調に学校生活が始まりました。緊急事態宣言を受け18日、5月6日まで部活動禁止、放課後の校内から元気な生徒の声はなくなり、その後、全国の感染拡大状況が悪化し、4月27日より臨時休

業となりました。

5月6日緊急事態宣言は解除。しかし、7日以降は出席番号の奇数、偶数に分けての分散登校。さらに通学時の混雑を避けるため授業開始時刻を遅らせ、2限、7限までの特別時間割体制。6月1日より、ようやく通常授業再開となりました。部活では最大の目標であったインターハイ、中国大会、県総体が中止になりました。

学校行事も育英祭、大運動会は公開を中止とし短縮日程で開催。2年生の関西研修旅行は、県内各地を巡る研修へ変更となりました。(学校事務局記)

「保健室の窓から」

新しい生活様式に慣れてきて、感染症対策も定着してきました。本校でも学校生活を安全に過ごすため、国や県のガイドラインに沿い、マスク着用、手洗い、手指消毒、朝の健康観察、各教室の消毒、換気等の対策を行っています。ですが、これがいつまで続くのか、先が見えないことへの不安が大きいです。保健室では、これからも感染症対策を怠らず、生徒の変化に留意しつつ、一人一人の心に向き合うことがこれまで以上に大切になってくると思います。



権田 80年級 磯江 92年級 5位 鳥取

全国高校選抜レスリング
レクリエーション部の権田80年級と磯江92年級は、男子55kg級と60kg級の決勝で、それぞれ5位と6位を獲得した。権田は決勝で、大分県立大の選手と対戦し、3-0で勝利した。磯江は決勝で、徳島県立大の選手と対戦し、3-0で勝利した。

「どんどん記録超えて」ハットに
鳥取育英の入り組を率いる監督の権田は、自身もハットを叩き、チームの記録を刷新した。権田は、決勝で、大分県立大の選手と対戦し、3-0で勝利した。

▲10月13日(火) 日本海新聞



鳥取育英男子100R 富永(境)三段跳び 大会新V

男子100Rは、鳥取育英の富永(境)が、大会新記録をマークし、優勝した。富永(境)は、決勝で、大分県立大の選手と対戦し、10.07秒で優勝した。

▲9月21日(月) 日本海新聞

福嶋 鳥取育英 高校県新V 女子 100H



期待の俊英、早くも記録刻む

女子100Hは、鳥取育英の福嶋が、大会新記録をマークし、優勝した。福嶋は、決勝で、大分県立大の選手と対戦し、1分10秒で優勝した。

▲9月19日(土) 日本海新聞

光浪 鳥取育英 初優勝 女子形



女子個人形決勝 繰急をうまくつけた

女子個人形決勝は、鳥取育英の光浪が、繰急をうまくつけたことで、優勝した。光浪は、決勝で、大分県立大の選手と対戦し、優勝した。

▲10月18日(日) 日本海新聞

笑いと涙で描く夫婦の絆



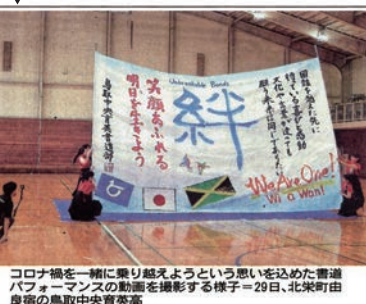
「絆」力強く 交流シャマイカへ動画撮影
鳥取育英高部
鳥取中央育英高(北町)の絆を同校体育館で撮影した動画が、交流シャマイカへ送られた。動画は、絆の絆を力強く描き、交流シャマイカへ送られた。

▲9月29日(火) 毎日新聞 [鳥取版]

「絆」力強く

交流シャマイカへ動画撮影
鳥取育英高部
鳥取中央育英高(北町)の絆を同校体育館で撮影した動画が、交流シャマイカへ送られた。動画は、絆の絆を力強く描き、交流シャマイカへ送られた。

▲8月30日(日) 日本海新聞



コロナ禍を一緒に乗り越えようという思いを込めた書道パフォーマンスの動画を撮影する様子=29日、北栄町由良の鳥取中央育英高

写真・新聞報道に見る育英

